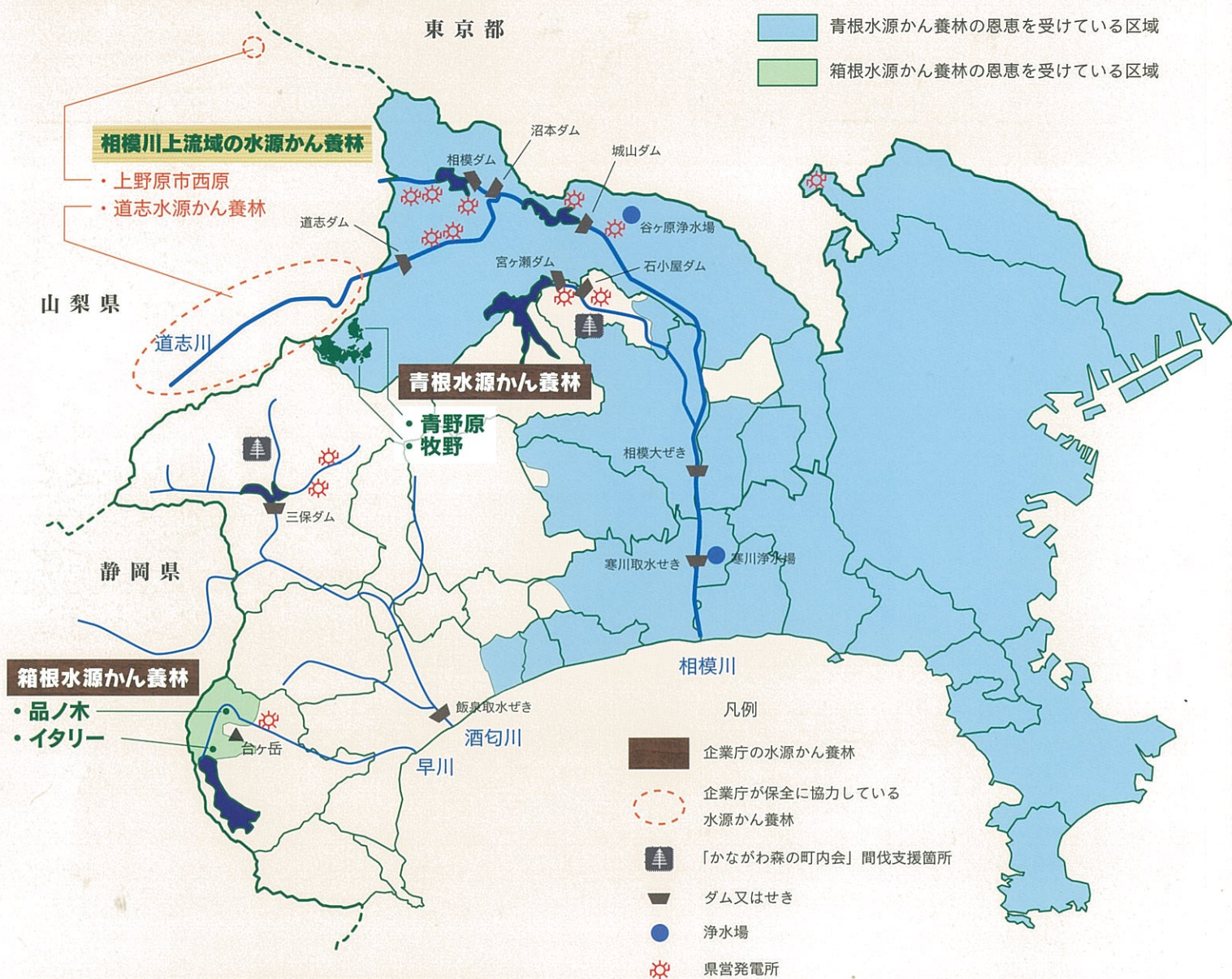


企業庁の取組



箱根水源かん養林

所在地：神奈川県足柄下郡箱根町仙石原

12.01ha（イタリー）、0.38ha（品ノ木）

●概要

イタリー水源、品ノ木水源は、どちらも火山特有の特殊地層のため保水性に乏しく、降水の多少によって湧水量が著しく増減することから、水源かん養機能を高め湧水量を一定化し確保する必要がありました。そこで、昭和32年に、牧場であった水源上部の草原をイタリー水源の水源かん養林地として確保し、また、平成13年には隣接する県有林を無償で譲り受け、更に平成17年、イタリー浄水場の建設に伴い、箱根温泉供給株式会社と土地を交換し現在に至っています。また、品ノ木水源では昭和35年水源かん養林地を買収し、杉を1,000本植樹しています。イタリー水源の湧水は、大涌谷・姥子地域や仙石原地域の地下水に由来し、台ヶ岳西側の地区に給水しています。また、品ノ木水源の湧水は、台ヶ岳北側の地区に給水しています。



現在の箱根イタリー水源かん養林